

## 「体重コントロールキャンプ」についての研究のお知らせ

2018年8月に芳賀赤十字病院小児科で施行した「体重コントロールキャンプ2018」にご参加頂いたお子さんを対象に、研究を行っていることをご知らせします。

### 1. 研究の意義と目的

小児肥満とは、6歳以上18歳未満の小児で、肥満度が+20%以上と定義されます。小児肥満症に思春期以降の生活習慣病発症が多いことから、小児期から肥満改善に介入することは、思春期以降の生活習慣病の発症率低下に有効です。

そこで当科では、2018年8月20日から22日に、肥満児に伴う生活習慣病の精査および肥満症の集団教育を目的とした「体重コントロールキャンプ」を開催しました。キャンプでは、参加者を対象にアンケート調査や血液検査、超音波検査、心理面接、栄養指導等を行いました。その後の対象者の経過を評価することは、肥満症に伴う生活習慣病や集団教育の効果検討において有用と考えます。

### 2. 研究の方法

当院に肥満症で定期通院中し、2018年8月20日～22日に開催した「体重コントロールキャンプ2018」に参加した児童生徒を対象に、診療の記録（カルテ）から以下の事項を抽出します。また、対象者へキャンプ前後でアンケート調査を行います。

性別	生年月日	初診時日	身長	体重
身体症状	既往歴	家族構成	家族歴	診断名
転機	検査結果			

### 3. 個人情報の保護について

この研究を実施するにあたって、患者さんの診療の記録（カルテ）から得られる情報から住所、名前等が削られ、患者さん個人が特定できないように符合をつける「匿名化」を行い、鍵のかかるキャビネットに保管致します。患者さんとこの符号とを結びつける対応表は、研究責任者が鍵のかかる別のキャビネットに保管することにより、患者さん個人の情報を管理します。これを連結可能匿名化といいます。こうすることによって、診療情報の解析を行う研究者には、誰の診療情報を解析しているのか分かりません。患者さん個人を特定する情報が公開されることはありません。調査対象となる患者さんお一人お一人へのご説明は致しませんが、ご自分の情報をこの研究に用いられたくないとお考えの場合にはお申し出ください。調査対象から省かせていただきます。この場合でも、診療や病院サービスにおいて患者さんへの不利益はございませんので、遠慮なくご連絡ください。なお、連絡が届いた時点で、すでに研究成果が発表され修正が不能である場合があります。この研究は2019年3月31日までを予定しており、研究期間終了後は得られた情報は診療実績情報として保管します。

この研究についてご質問などございましたら、下記までお問い合わせください。

連絡先：芳賀赤十字病院小児科 吉成裕紀

電話：0285-82-2195 FAX：0285-84-3323